

第1回

「人を生かす経営」大賞



一般社団法人 東京中小企業家同友会

株式会社ワイズ・インフィニティ

推薦者・推薦機関： 多様な働き方推進委員会、港支部

事業者名	株式会社ワイズ・インフィニティ
所在地	〒107-0052 港区赤坂 2-10-9 ラウンドクロス赤坂 2 階
電話 / FAX	電話 03-5544-8510 FAX 03-5544-8511
E-mail	nanako@wiseinfinity.com
資本金	1000 万円
売上高	293 百万円
業種	映像翻訳 / スクール業
創業年月	2000 年 2 月
従業員数	正規：20 人 / 非正規：6 人 / 合計：26 人
事業内容	映像翻訳（映画、ドラマ等）を軸にした翻訳会社 翻訳者養成スクールの運営、翻訳書籍の出版
推薦企業の紹介	



代表取締役
山下奈々子氏



受賞歴
(過去 3 年以内
を目安に記入)

日本でいちばん大切にしたい会社大賞 審査委員会特別賞 受賞
もにす 認定 (厚生労働省)
家庭と仕事の両立支援推進企業 登録 (東京都産業労働局)
チャイルドプランサポート制度 登録 (東京都産業労働局)
ジョブリターン制度 登録 (東京都産業労働局)



ホームページ

「愛ある経営」の実践で自主性、自律性、主体性のある社員育成

推薦事由

ワイズインフィニティは、社員自らが自走していて多くの特に同友会企業においては目指すべき、見通しとなる企業であることから推薦いたします。特に、自主性、自律性、主体性を持つ社員育成は必ず抜けており、会社見学や多くの体験報告から学びたいという声が多数あることから証明されております。それは山下社長みずからが、経営理念である「愛ある経営」を実践され、「心を訊す」「どんな小さな声も逃さない」「【勇気をもち提案したこと】を大切にすること」が社風を作り上げているのだと思います。本業である、翻訳はもちろんグループホーム、すべての事業が世間から必要とされており、無くては困る、痒いところに手が届く、専門性の高いサービスを提供しております。このことから、多様性委員会および港支部はワイズインフィニティを「人を生かす経営」大賞に推薦いたします。

多様性委員会、港支部会員からの声

会社の進む方向に向かって、社員さんが自走しているところ。

以前、山下さんご講演の中で「ステージに立つのはあくまでも社員であり、社長は裏方。資金調達や社員が働きやすい環境をつくるのが役目であり、社長はすべての責任をとること」と仰っていたのを鮮明に覚えています。社員さんが自ら提案した、どんな小さな声も逃さない。【勇気をもち提案したこと】を大切にすることこそ、失敗しそうなことでも口を出しせず応援する、山下さんの温かく見守る姿勢に感銘を受けました。社員さん一人一人を大切にしている姿勢が自然と浸透しているからこそ「社員が自ら働きたくなる会社」になっていくこと。山下さんご自身も夢に向かい学び続け、前進する諦めない姿勢も社員さんの勇気やモチベーションにも繋がっているのだと感じております。

社員さんにとってお母さん的な存在だと思います。いつも社員さんの事を一番に考えてあげている。一方事業も確実に伸ばし、多角化もしている。大賞に推薦します。トップがすべての決定し、社員がそれに従うのではなく、社員が自主的に会社や取引先等のために考え、決定していく力を持ち、また持つように社長が実践したことが素晴らしいと思います。社員さんたちの主体性を引き出すいろいろな仕組みがあること。その仕組みを社員さんたちが自分たちで動かせるように社長が「まかせる」に取り組んでいるところ。悩んでいる経営者へ、行き詰まっている社員へ、コロナ禍での働き方への配慮、普段の山下さんのふるまい、言動に触れる機会から、素晴らしい経営者であることに對する尊敬の気持ちを持っております。ぜひご推薦申し上げます。

社員が働きやすくなるための工夫や、社員の人生にも希望がある日々が送られるような仕組みを考え、実行されている、社員愛に溢れた社長さんです。

山下さんの冷静ながらも熱く本質をついた愛溢れる指導。何度か会社を訪問する機会がありましたが、社員の皆さんがあたたかく迎えていただけます。会社をあとにしてもいい感じで余韻が残ります。会社が社員を思う気持ちがとても温かく、素敵な会社だと思います。翻訳やグループホーム、すべての事業は無いと困る、痒いところに手が届く、専門性の高いサービスをされているところです。社員さんの自主性が育っていて、全員が自らマインドがとても高く素晴らしいと思います。

企業理念である「愛ある経営」を全社員が常に念頭に置き、かつ実感できる環境の維持に留意している。それにより各社員が自立・自走し、クライアントにとって「可能な限りお客様の力になり、頼られる存在であり続ける」という事に繋がっている。

ワイズインフィニティ様では、「育児、介護からのジョブリターン」「働く人のチャイルドプランサポート」「シトラスリボンプロジェクト推進」などの地域や社会、国などの制度を社内で取り込まれておられ、働きやすさ「環境」のご配慮がされていると感じます。また、社会活動も多数行われており、会社理念である「愛ある経営」を目に見える形で実践しておられ、山下様の「心を訊す」というお言葉が心にしみみます。経営はバランスと考えます。その難しさは日々実感いたします。そのバランスを保ちながら会社的にも個人的にも前進、進歩されている企業様と感じております。社員の方々が自分の会社という自覚を持って、どうすれば会社をもっと良くなるのかを常に考えて取り組まれているところが素晴らしいと感じております。

山下社長の経営力、コロナ禍以前からリモートワークを導入されている多様な働き方の実行力、自主性、自律性、主体性を持つ社員育成は必ず抜けています。奈々子社長の、社員に任せるところが素晴らしいと思います。社長がいなくても会社が回るような仕組みづくりができています。しかし、単に仕組みを作っているだけではなく、従業員に明確な権限や役割をあえて、従業員の方々が自主的に楽しみながら仕事をしている点は本当に素晴らしいと思います。

株式会社佐藤製作所

推薦者・推薦機関： 大田支部

事業者名 株式会社佐藤製作所
所在地 〒152-0004 目黒区鷹番 3-20-7
電話 3-3712-6652
FAX 03-3716-0503
E-mail info@sato-ss.co.jp
資本金 1,000 万円
業種 製造業
設立年月 昭和 33 年 12 月 17 日
従業員数 正規：13 人
事業内容 「金属加工業」金属を加工する仕事とそれに付随する
様々なサービス業

推薦企業の紹介

高齡男性のみの「銀ロウ付け溶接加工」の町工場に
新卒女性の採用・定着を実現。女性従業員が新事業
の企画を行い、会社が劇的に活性化したこと。

受賞歴 (過去 3 年以内 を目安に記入)

第 20 回勇気ある経営大賞特別賞
令和 3 年度東京都女性活躍推進大賞
チャイルドプランサポート制度 登録（東京都産業労働局）
ジョブリターン制度 登録（東京都産業労働局）



佐藤隆之氏



佐藤修哉氏



ホームページ

高齡男性のみの町工場で「銀ロウ付け」女子採用・定着で社内劇的活性化

推薦事由

業績が悪化している会社の改革のため、新卒の女性を採用する前代未聞の取り組み。
ものづくり現場での新卒女性社員の活躍で、会社を活性化させた「勇気」。

株式会社白川プロ

推薦者・推薦機関： 共育委員会

事業者名	株式会社白川プロ
所在地	〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町 10-2, 5 F
電話	03-3476-2341
FAX	03-3477-2235
E-mail	soumu@shirakawapro.co.jp
資本金	1,000 万円
売上高	19 億円
業種	映像編集・音響効果
創業年月	1960 年
設立年月	1962 年 3 月
従業員数	正規：304 人
事業内容	テレビニュースやドキュメンタリー番組の映像編集・音響効果 及びその関連業務。
推薦企業の紹介	創業以来 60 年、TV の草創期から、放送文化の発展に寄与してきました。「TV という窓を通して、視聴者に世界の今を伝える」「それぞれの素材に込められたメッセージや、その可能性を最大限に引き出し、物語を紡ぎ、見る人聞く人を様々な世界へと誘う」「自分たちの作品が世界中の人々に届き、心を動かすことができる」という、言わば“人々に世界を提供する”誇り高きプロ集団です。



代表取締役社長
白川亜弥氏



受賞歴 (過去 3 年以内 を目安に記入)	2021 年 健康経営優良法人 2021 ブライト 500
-----------------------------	-------------------------------

ホームページ



映像のプロ集団として常に進化し続ける、安心と挑戦の職場づくり

推薦事由

「映像と音」で「人々に世界を提供する」をコンセプトに、放送文化の発展と共に成長してきた白川プロ。今年60周年を迎えている。

- 健康経営優良法人2021（ブライト500）認定
- 2019年3月に健康経営宣言を掲げ、本格的に「社員一人ひとりが生き活きと働けるような職場環境づくり」に取り組み始める。
- ワークライフバランスは、「育児支援」「介護支援」や「法定を上回る充実した休暇及び勤務制度」を完備し、社内周知用のパンフレットを作成し、誰もがその制度を活用しやすい方法を日々進化させている。
- 同友会活動として、経営指針成文化後、共育委員会主催の社員共育塾にも多くの社員を参加。様々な方法で理念の浸透に取り組んでいる。
- 人材育成は、自社内では「技術先生制度（メンター）や節目研修、管理職研修、セルフケア・ラインケア研修などの研修を取り入れている。
- 人事考課制度として、年に2回「1on1メンター（副部長など）」によるキャリアアップ面談を実施し、プロティアンキャリアを意識した「移動希望の申し出」によって、社員の個性や強みがより輝くような仕組みを更に発展させている。新事業であるデジタルコンテンツ部は、その流れの中から生み出された新しい部署である。常に進化し続けている白川プロはまさに「人を生かす経営」大賞にふさわしい企業であると、推薦する。

三和電気株式会社

推薦者・推薦機関： 経営労働委員会

事業者名	三和電気 株式会社
所在地	〒140-0004 東京都品川区南品川 6-7-9
電話	03-3471-3682 (代)
FAX	03-3471-9596
E-mail	yuji.miyazaki@mitsuwa-elec.co.jp
資本金	2,400 万円
売上高	10 億 4,900 円
業種	電気機械器具製造業
創業年月	1933 年 9 月
設立年月	1951 年 12 月
従業員数	正規：39 人 / 非正規：51 人 / 合計：90 人
事業内容 ・ 推薦企業の紹介	創業以来、手掛けている白熱球用フィラメント製造で培った材料を巻く「マイクロコイルリング技術」を駆使し、照明・医療機器・産業装置で利用される様々な微細コイルを製造。近年は微細加工技術を活かし、コイルのほかロッド、ニードル、プレート、パイプ、ワイヤーなど、様々な分野で利用される微細コア部品の開発・製造に注力し、それらは商業用印刷機器や空気清浄機等を中心に幅広く使われています。

受賞歴
(過去 3 年以内
を目安に記入)

2022 年 07 月：世界最小コイルの開発でギネス記録に認定
2022 年 11 月：品川区ものづくり表彰 2022



宮崎裕二氏



ホームページ

グローバルニッチでモノづくりの「かっこよさ」を世界に広げます！！

推薦事由

- ・66年連続黒字で世界的にも珍しい女性の工場長を擁する製造業（女性の社会進出や多様な働き方にも積極的に挑戦）
- ・東日本大震災を機に発生したLED化の波に押され売上が下がり続ける中でもリストラをせずに売上構成の変革に着手（従来の照明用電球コイルの売上が8割を占める状態から約10年をかけてバランスのとれた売上構成を実現。現在は産業用機械部品が3割、空調関連部品が4割を占める）・火星の水探査プロジェクトに使用される機器や内視鏡やカテーテルのバネ等にも製品が使用され、世界中からニッチ部品の開発依頼が殺到中。・新型コロナウイルス禍においても売上と利益を伸ばし続ける強靱な経営体質・製造業と高校生や高専生の交流を行うスポーツイベントを主催し、他の製造業企業も巻き込むリーダーシップカンパニー（燃えるインターンシップ活動が契機）・今後はスタートアップ企業支援のための交流拠点を立上げ、モノづくりを総合的に支援することにも挑戦・創業100年のグローバルニッチトップ企業を目指し分析機器やセンサー機器への進出も予定・経営指針成文化、共同求人、共済委員会にも積極参加の模範的な会員企業です！！

三興塗料株式会社

推薦者・推薦機関： 板橋支部所属 高田馬場総合法律事務所 代表弁護士 太田茂

事業者名	三興塗料株式会社
所在地	〒174-0063 東京都板橋区前野町 3-50-2
電話	03-3965-4116
FAX	03-3965-9628
E-mail	y-shimizu@sanko-tokyo.co.jp
資本金	1,000 万円
売上高	18 億 5 千万円
業種	卸売業（塗料卸）
創業年月	1966 年 11 月
従業員数	正規：37 人 / 非正規：3 人 / 合計：40 人
事業内容	三興塗料株式会社は創業56年の塗料卸売業です。メーカーから商品を仕入れてユーザー（施工業者）へ販売し、お届けする仕事です。しかしながら、塗料は半製品ですので売って終わりではありません。取り組んでいることは、材料提案・仕様提案・色彩提案・調色対応・納期短縮・指定時間配達です。現場作業が予定期間内に終わるように、メーカー・ユーザーとの調整役としての役割を担っています。また、仕入れ先メーカーからのバックアップを受け、コロナ感染が始まった時から衛生関連商品の販売を始めました。地元地域の学校・会社・施設へ除菌用エタノールや接触感染防止テープの寄付・販売をしています。
推薦企業の紹介	



代表取締役
清水雄一郎氏



受賞歴
(過去 3 年以内
を目安に記入)

第 10 回「日本でいちばん大切にしたい会社大賞」審査委員会特別賞 受賞
KAICA Awards 2022 特選紹介事例選出
2019 いたばし good balance 賞 受賞
2017 いたばし働きがいのある会社賞 受賞



ホームページ

一生社員と家族を守る決意から、「五方良しの大家族的経営」の実践

推薦事由

「日本でいちばん大切にしたい会社」大賞にて、三興塗料さんが評価された理由は「五方良し」の経営です。五方とは社員・仕入れ先・お客様・地域社会・株主のことです。五方の最重要である社員を大切にすなかで、給与を板橋区職員行政職と同水準にするという目標を達成するため、粗利益率、粗利益額を重点的に意識した経営に取り組まれています。経営計画書を作成するだけでなく、社員一人ひとりに落とし込みをされているため、一見効率が悪く見える「手間暇をかけた工夫」について社員の理解を得て利益を出し、その利益をきちんと社員へ還元し年収アップを実施しています。

また地域貢献として、地域施設のボランティア塗装や落書き消しに取り組んでいます。ボランティア塗装によって社員が塗料に触れる機会となっており、社員教育にも繋がっています。また、コロナ禍の最盛期にはエタノールを仕入れて販売するなど、ニーズがあれば新市場や新商品への挑戦をいとわない姿勢は、まさに人を生かす経営だと思えます。以上の理由により、三興塗料株式会社さんを推薦します。

株式会社セーフティ&ベル

推薦者・推薦機関： 共同求人委員会

事業者名	株式会社セーフティ&ベル
所在地	〒141-0031 東京都品川区西五反田 7-23-1 第 3TOC ビル 9 階
電話	03-6431-9801 (代表)
FAX	03-6431-9807
E-mail	s.usami@safety-bell.com
資本金	20,000,000 円
売上高	2,200,000,000 円
業種	設備工事業
創業年月	1969 年 9 月
設立年月	昭和 46 年 4 月)
従業員数	正規：103 / 非正規：2 人 / 合計：105 人
事業内容	マンション・ビル設備のリニューアル工事
推薦企業の紹介	主にオートロック、宅配BOX、消防設備、LED、 防犯カメラなど
受賞歴 (過去 3 年以内 を目安に記入)	令和 4 年度 東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞 建設・建築部門 奨励賞



代表取締役
宇佐見聡氏



ホームページ

技能者の育成と技能継承に取り組み、業界 No.1 の企業に成長。

推薦事由

セーフティ&ベル社は、ここ数年で売り上げ規模を7倍以上に伸ばし、インターホンリニューアル業界における No.1 企業に成長いたしました。また、東京中小企業家同友会におきましても、代表の宇佐見さんが、共同求人委員会の副委員長として活動し、毎年多くの人材採用を続け、採用から育成、活躍までを見据えた取り組みを実践しています。

今回、特に技能者の育成と技能継承の取り組みを評価され、令和 4 年度の東京都中小企業技能人材育成大賞知事賞の建築・建設部門奨励賞を受賞されましたので、「人を生かす経営」大賞にふさわしいと考え、推薦させていただきました。

『人を生かす経営』大賞 概要



「人を生かす経営」大賞の創設にあたり

2022.10.1 代表理事・共同求人委員長 大脇 耕司

この度、一般社団法人東京中小企業家同友会では「人を生かす経営」大賞を創設し、同友会の目指す経営を実践する優れた企業を表彰することとなりました。

これまでも同友会での学びを実践しその経営が公的機関や他の経営者団体から高く評価され、数多くの企業が賞を受賞してきました。会でも月刊誌などを通じ表彰企業を広報してきましたが、今後はそれに留まらず会として企業を称え、各会員企業としても経営の誇りと励みとなるようここに賞を創設するものです。賞の名称は2022年総会で承認いただいた「人を生かす経営」大賞とし、いよいよ今秋推薦募集と厳正なる審査の上、2023年3月16日の総会にて表彰いたします。

賞の選考内容や基準には、理事会から附託された四委員会(経営労働委員会、共同求人委員会、共有委員会、多様な働き方推進委員会)が、目指すべき企業の一つの事例として永年語り継がれる企業を選考すべく討議を重ね概要を9月理事会にて承認いただきました。

今後はぜひ多くの会員から該当される企業並びに企業経営者を推薦いただき、同友会の掲げる3つの目的のよき実践事例として誇るべき企業を一つでも多く表彰し広めてきたいと考えております。

つきましてはここに賞の創設を宣言すると共に推薦企業の募集を会員各位、会の各機関にお願いいたします。



目的

同友会企業で優れた経営実践を行う企業を「人を生かす経営」大賞として表彰し、今後のさらなる経営の励みとなるよう会としてその功績を称える。また受賞企業の功績を会の内外に広報し同友会の「人を生かす経営」の優れた実践を運動として広げていくことを目的とします。



選考方法

- ① ノミネート対象は、東京同友会会員を対象とします。
- ② 中小企業家同友会の「人を生かす経営」を会の活動を通じて総合実践している企業で優れた業績を上げ、社員や顧客、地域等から高い支持を得ている会社を対象とします。
- ③ 概ね3年以内に公的機関や民間団体の経営関連の賞を受賞した企業を会員の推薦によりノミネートします。
- ④ 選考委員は、代表理事、四委員長、各四委員会から1名づつ、事務局長、中同協会長、にくわえ学識経験者、金融機関などから選考委員会を組織し、ノミネート企業から各賞を選考し総会にて表彰するものとします。
- ⑤ ノミネートや受賞結果については広報部と連携し月刊誌等で紹介するものとします。



選考委員

選考委員長	代表理事(共同求人委員長)	大脇 耕司
選考委員	駒澤大学経済学部教授	長山 宗広
選考委員	日本政策金融公庫東京支店長	鈴木 泉
選考委員	中小企業家同友会全国協議会会長	広浜 泰久
選考委員	代表理事	矢倉 保史
選考委員	代表理事	橋本 久美子
選考委員	四委員長	木村 晃一
選考委員	経営労働委員長	吉本 英治
選考委員	共有委員長	磯部 泰司
選考委員	多様な働き方推進委員長	高橋 大和
選考委員	事務局長	林 隆史

お問い合わせ

03-5829-8988

(一社)東京中小企業家同友会事務局
担当：大西 昌典